

日本臨床検査自動化学会医療情報委員会
平成 30 年度第 1 回委員会 議事録

1. 日時：平成 30 年 4 月 6 日（金）15:00～15:40

2. 場所：ホテル日航奈良 桔梗
（奈良県奈良市三条本町 8-1）

3. 出席者（敬称略）：中島、萩原、畑中、真鍋、下坂、清水、山田、油野、
瀬戸山、湯地、田中、長原
欠席者（敬称略）：和田、片岡、前田、本田

4. 配布資料

資料 1：前回議事録

資料 2：市民公開講座実施状況報告

資料 3：第 50 回大会プログラム大綱

資料 4：I H E 臨床検査部門 活動報告

5. 議事：

議事に先立ち、長原副委員長より今回から参加することとなった田中委員の紹介があった。その後、田中委員より挨拶があった。

1) 前回議事録の確認

長原副委員長より、資料 1 に基づき説明があった。その後、委員への発言を求めたが意見はなかった。

2) 報告事項

(1) 学術委員長会議について

長原副委員長より、本委員会に先立って行われた学術委員会委員長会議に関して以下の 4 点報告があった。

- ① 生理検査委員会の立ち上げについて
- ② 各委員会の 2018 年度活動計画について
- ③ 第 50 回大会のプログラム及び他学会との共催について
- ④ COI 自己申告書未提出者への提出依頼

さらに萩原委員より、各委員会の委員による推薦等を通じて本学会の評議員の数を増やしていきたいという康理事長の意向について補足の報告がなされた。

(2) 各ワーキンググループの活動状況報告

① 臨床検査診断支援システム構築ワーキング

瀬戸山委員より具体的な活動はまだ行われていないが、自施設での病院データベースを用いた検査値から解析する勉強会等の情報をグループ内で共有し、今後の進め方について検討していくとの報告があった。

② 臨床検査システム標準化ワーキング

長原副委員長より具体的な活動は行われていないが、本日の委員会終了後にワーキングのメンバーにて打ち合わせを行う旨の報告があった。

③ 臨床検査業務支援システム構築ワーキング

真鍋委員より具体的な活動は行われていないという報告があった。

(3) 市民公開講座の実施報告

長原副委員長より、資料2に基づき2017年12月5日に開催された市民公開講座の報告(参加者:一般市民19名、学会関係者76名)が行われた。

湯地委員より市民公開講座が盛況に開催されたことに対し、謝辞が述べられた。

(4) 第50回大会シンポジウムについて

長原副委員長より、資料3に基づき第50回大会シンポジウムについて説明が行われた。本シンポジウムのテーマ及び演者について満場一致で承認された。

(5) その他

・日本IHE協会 臨床検査委員会活動状況報告

資料4に基づき、山田委員よりIHE臨床検査部門の活動報告が行われた。

山田委員より第50回大会におけるPOC技術セミナーを本委員会とPOC技術委員会の共催企画で行うこと、演者に片岡副委員長、座長に萩原委員に内諾を得ていることが報告され、全会一致で承認された。

3) 審議事項

(1) ワーキンググループの到達点について

長原副委員長より、平成32年開催の第52回大会を目途として成果物(各委員会より出されているマニュアル・冊子)を出したいという和田委員長の意向について説明があった。各ワーキンググループにおいて企画内容を検討し、今後の委員会にて進捗を報告していく事となった。

(2) その他

中島委員より家庭で使用されている自己血糖測定(SMBG)機器の標準化等に関して、当学会のPOC委員会が関与していくのかとの質問が出された。それに対し、

山田委員より POC 委員会は家庭で使用されている SMBG は対象外とし、医療施設内のみで行われる測定・検査を対象としていると回答がなされた。

4) その他

長原副委員長より、次回の委員会の開催について以下の通り案内があった。

日本臨床検査自動化学会第 50 回大会開催時

日時：平成 30 年 10 月 12 日（金）13:20～14:20

場所：神戸国際会議場（403 号室）

以上